
スキ

雪音

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

スキ

【Nコード】

N9462L

【作者名】

雪音

【あらすじ】

貴女の笑顔、私に向けて？

私はね、貴女が好き。大好き。

貴女の髪をいじるその仕草が好き。

貴女の真面目なその横顔が好き。

貴女の可愛いその喋り方が好き。

中でも一番好きなのは貴女のその笑顔。

昔から変わらない笑顔。天使のような笑顔。

だあい好き。

・・・でも、その笑顔が私に向けられる回数は減っていく。

代わりにアイツに向ける笑顔が増えるの。

大好きな貴女の笑顔の先にいるのは私じゃなくて・・・アイツ。

私のほうが貴女を良くわかってるのに。

私のほうが貴女を強く想ってるのに。

私のほうが先に貴女を好きになったのに。

私のほうが・・・私のほうが、絶対絶対アイツよりも貴女を幸せに

出来るのに。

貴女は気づいてくれないの。

そして私の大好きな笑顔をアイツに向けるの。

私じゃ・・・なくて。

・・・あれ？・・・どうしてかな？

大好きな、貴女の笑顔が・・・。

見てるとなんだか憎らしくなってきちゃった。

ああ・・・でもこれは愛おしさっていうのかな？

そういえば、愛と憎しみは紙一重って誰か言ってたものね。

愛おしいけど憎らしい。憎らしいけど愛おしいってこついつことなのね。

今日も、貴女は私に話しかけてくる。

私の気持ちに気づかずに、きっと明日も明後日も。

嬉しいけど、苦しいよ。

だって、貴女は話しかけた後すぐにアイツのもとへ行ってしまっ

アイツに向けるその笑顔が私を苦しめてるってあなたは知らないんだろっね。

ホントは貴女のこと全部愛おしさで埋めてしまいたいのに。

憎しみで埋めたくなんてないのに。

アイツの存在と同じくらい、今はその笑顔が憎らしい。

どうすれば、また貴女の笑顔を大好きになれるかな？

．．．．．ああ。

そうだね。とても簡単なことじゃない。

++++

ふふ。これで邪魔なアイツはいなくなっただわ。

あなたの笑顔に憎しみを覚える元凶はいなくなったのよ。

これで貴女はいつもいつも私に笑顔を向けるようになるのね。

その笑顔を私はまた大好きになれるのね。

．．．？貴女はなんでそんな顔で私を見ているの？

アイツがいなくなったんだから、もつと喜ばうよ。

．．．．ああ、大丈夫だよ。

またアイツみたいなのが現れたら私が駆除してあげるからね。

．．．．どうして貴女は泣いているの？

．．．．どうして貴女は私から逃げるの？

．．．．どうして貴女ははそんなに震えているの？

．．．．アイツがいなくなったのに、どうして喜んでくれないの？

ああ．．．．そっか。

貴女がずっとアイツと一緒にいたこと忘れちゃてたよ。

アイツのせいで毒されちゃってたんだね。

あいつの駆除だけじゃなくて、貴女もキレイにしなきゃいけないね。

じゃないと、貴女は笑ってくれないんでしょう？

引きつった笑いじゃなくて、心からの笑顔でね。

アイツが触れたとこ．．．全部キレイにようね。

触れられたのはここ？．．．それともここかな？

随分たくさん触れたれてたもんね。かわいそうに．．．。

でも、大丈夫だよ。安心して。

私が全部全部キレイにしてあげるから・・・ね？

+++

・・・あれ？

おかしいな。これで全部キレイにしたと思ったんだけど・・・。

まだ、毒されたところがあるのかな？

おかしいな・・・おかしいな？

もう、キレイにするところなんてないよ？

貴女はもう全て私に晒してるもんね。毒なんてないよ。

なのに、なんで貴女は私に笑ってくれないの？

どうして？・・・どうしてなの？

私は貴女の笑顔が見たくてやっただよ？

笑ってくれなきゃ意味ないじゃない！

ねえ、笑ってよ。

目を見開いた歪んだ醜い顔で私を見ないで！

あの天使の笑顔を私に向けてよ。

貴女の目に映るのは私のはずなのに。何で笑ってくれないの？

．．．．あ．．．．れ？

あなたの目に映ってる私は．．．本当に私？

こんなに．．．こんなに怖い顔が私？

この顔が本当に私なの？

私も、毒されていたのかな？

だから貴女はキレイになっても私に笑ってくれなかったの？

じゃあ、私もキレイになればいいのかな？

貴女と同じように。

あ。

キレイになった
殺した貴女が一瞬笑ったわ。

私の考えは正しいのね。私もキレイにならなくちゃね。

じゃないと貴女に笑ってもらう資格ないものね。

待っててね。

すぐに私も死ぬから．．．ね。
キレイになるから

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、たんのう堪能してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n9462l/>

スキ

2010年10月22日00時32分発行